

平成29年度予算見積調書

課室名: 改革推進課

担当名: 行政改革・官民連携等担当

内線: 2140

(単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|--|--------------------|------|----|--|-----|-------|-------|--------------------------|-------|--------|
| B6 | ICTを活用した働き方改革推進事業費 | | | 一般会計 | 総務費 | 総務管理費 | 人事管理費 | 行政改革推進費 | | |
| 事業期間 | 平成29年度～ | 根拠法令 | なし | | | | 挑戦項目 | | | |
| | | | | | | | 分野施策 | 030729 女性の活躍推進と男女共同参画の推進 | | |
| 1 事業概要 通勤時間や勤務地にとらわれない働き方改革を推進することにより、職員の更なる活躍や生産性の向上を実現する。 (1) サテライト勤務の導入 8,310千円 (2) Web会議の導入 1,127千円 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア サテライト勤務導入費 8,310千円 育児や介護を抱える職員などを対象として、所属課所のある通常の職場とは異なる自宅に近い庁舎などで業務を行うサテライト勤務制度を導入する。そのためのサテライトオフィスを地方庁舎等10か所に開設する。 イ Web会議導入費 1,127千円 地域振興センターなどの地域機関と本庁関係各課において、業務用パソコンを用いたWeb会議を導入し、会議に出席するための移動時間や旅費の削減など効率的な業務実施方法を実現する。 (2) 事業計画 ア サテライト勤務の課題や成果を検証し、在宅勤務の導入を視野に入れながら、効果的に事業を展開していく。 イ 順次、Web会議を導入し、効率的に業務を行える環境を整備していく。 (3) 事業効果 ア サテライト勤務を利用することで短縮した通勤時間を育児や介護に充てられるなど、職員のライフスタイルに応じた勤務形態の選択肢が増え、ワークライフバランスをより一層推進できる。 イ 会議に出席するための移動時間と旅費を削減できる。 | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2名=19,000千円 | | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 決定額 | 9,437 | | | | | | | 9,437 | 9,437 | |
| 前年額 | 0 | | | | | | | 0 | | |